



オンデキサ静注用200mgの運用について

直接作用型第Xa因子阻害剤中和剤であるオンデキサ静注用が発売され、当院でも緊急購入として運用を開始することになりました。

そこで今回、薬剤の特徴および運用について周知させていただきます。

★薬剤について



名称：オンデキサ静注用200mg（一般名：アンデキサネットアルファ）

値段：33万8671円/1V

効能・効果：直接作用型第Xa因子阻害剤投与中の患者における、生命を脅かす出血又は止血困難な出血の発現時の抗凝固作用の中和

用法・用量：直接作用型第Xa因子阻害剤の種類、最終投与時の1回投与量、最終投与からの経過時間に応じて、A法又はB法の用法及び用量で静脈内投与する。

A法・B法については運用方法参照

★運用方法

エリキュース®、イグザレルト®、リクシアナ®を内服中

最終服用時間から**8時間以内**
or 不明

使用薬剤でA法、B法を決定

最終服用時間から
8時間以上経過

エリキュース®、2.5mg/回、5mg/回内服
⇒A法へ

A法
《ボラス投与》
400mg(2V/40mL)を13.3分で投与(180mL/hr)
その後

エリキュース®、10mg/回、内服用量不明
イグザレルト®、リクシアナ® 内服中 ⇒B法
B法
《ボラス投与》
800mg(4V/80mL)を26.6分で投与(180mL/hr)
その後
《持続点滴投与》
960mg(4.8V/96mL)を2時間で投与(48mL/hr)

《持続点滴投与》
480mg(2.4V/48mL)を2時間で投与(24mL/hr)

1バイアルあたり20mLの注射用水で溶解（10mg/mL）
希釈しない。他の薬剤と混合しない。
輸液ポンプ又はシリンジポンプを用い、
0.2又は0.22µmのインラインフィルターを通して投与。

高額(33万8671円/1V)のため、病院全体でB法 1人分 (9V) しか在庫がありません(急配不可)。
必要時は薬剤部（平日日勤帯は8313、夜間・祝日は6888）に在庫を確認してください。

不明な点につきましては、薬剤部・医薬品情報管理室(内線 7083)までご連絡下さい。（文責：櫻井）